



## 学校教育目標【自立 貢献】～挑戦する子どもたち～

### 【土曜参観は防災の日】

6月7日(土)の土曜参観日は、「防災の日」として親子で防災学習を行いました。まず、日本赤十字社佐賀県支部の秋山芳美さんと小川島消防団の立ち合いの下、避難訓練を行いました。福島第二原子力発電所の放射能事故を想定し、地震、津波、放射能事故のときにどのように避難すればよいか訓練しました。「地震のときは頭を守ること」「自宅で津波警報を知ったら漁協ではなく鯨見張所か猛山(たけやま)に避難すること」「放射能事故で小川島から避難するときは、牛津小学校を目指すこと」を確認しました。この日は、給食の代わりにお米をビニール袋に入れて鍋で炊く防災食づくりをしました。学校の防災倉庫にあるワカメごはんやパンなどの防災食もいっしょに試食してみました。温かいご飯が抜群に美味しいし、この温かさが避難した方を元気付けることも分かりました。秋山さん



(青少年赤十字)の講演では、「熊本地震と佐賀で地震が起こる確率は同じです。だから佐賀県でも熊本地震クラスの大地震が起こる可能性があります。」と防災の意義について話されました。親子教室では、「非常用持ち出し袋に入れるものは何を優先すべきか。」「自宅で大地震にあったとき、倒れてキケン、落ちてキケン、動いてキケン、割れてキケンなものは何か。」について考えてもらいました。

### 【育友会の挨拶運動】

6月2日(月)に、挨拶の推進と通学時の安全確認を目的として挨拶運動を行いました。子どもたちが元気に挨拶して登校する様子を見てもらいました。通学時の安全確認については、消費者庁から、「荷物のヒモが通行中の自転車やバイクに引っ掛かった。」「登校中の児童が転倒したときに首から掛けていた水筒が腹部に当たって大けがをした。」など注意喚起がされています。本校の子どもたちも荷物が多いため、安全対策をするよう学校でも指導しました。



## 【大阪・京都 修学旅行】

6月4日(水)～6月6日(金)に中2・3年生4人と引率者3人で、2泊3日の修学旅行に行ってきました。初日は、船、タクシー、新幹線、地下鉄などを乗り継ぎました。やっと着いた大阪関西万博会場では、あまり混雑しておらず、フランス館やヨルダン館など一部のパビリオンを見学することができました。2日目の自主研修では、友禅染、和菓子作り、箸作り、レザークラフトなどの体験をしました。自分で電車の切符を買って、自分が予約した時間を守って体験活動ができたことは大きな成長です。

最終日は清水寺、伏見稲荷大社を訪問し、古都京都の歴史を感じることができました。また、全国から来た修学旅行生と世界中から来た外国人とすれ違い、オーバーツーリズム問題を肌で感じることもできました。



## 【ガゼとり】

5月27日(火) 午後に地域行事のガゼ取りが行われました。学校では、危険な海の生き物について事前指導をしました。育友会の依頼を受けた前田葉子さんが、ウニのとり方について参加した児童に説明されました。ウニの実入りは今一つだったようですが、天気がよく、安全に体験ができました。



## 【6月～7月の主な行事】

6/25(水)	金子産業の食育授業 【小】 老人会との交流	7/9(水)	離島交流 加唐島訪問
6/29(日)	【中】 地区中体連 (個人戦)	7/10(木)	授業参観 AED講習会 保護者面談 【小】 水泳大会
7/3(木)	【中】 玄海みらい学園との交流 第2回育友会役員会	7/16(水)	【小】 洋菓子づくり体験
7/8(火)	【小】 平和集会	7/18(金)	終業式